

身近な自然の生き物調査 報告会

共催 突哨山運営協議会

突哨山と身近な自然を考える会

落葉広葉樹林に覆われた突哨山には現在約1700種類の動・植物、菌類が生息・生育していることがわかっています。この突哨山と旭川市の身近な自然地域をフィールドに生き物の調査研究の要望が以前からあり、積極的に受け入れてきました。その際、調査結果を市（市民）に還元してもらうことをお願いしてきました。今回がその初めての企画として「セミの抜け殻調査」についての報告会を行います。

タイトル 「セミから見た旭川の街」

～セミの抜け殻調査から見える旭川の公園とは？～

“セミの先生から～小中高生の皆さんぜひいらして下さい”

子供の頃、木の幹についたセミの抜け殻を探したことはありませんか？
抜け殻でセミの種類がわかります（難しい種もあります）。

抜け殻を使って旭川市街地の7地域の公園と周辺の山地でセミの分布と種類構成の違いから旭川市の公園の環境を検討します。

学校教育の一環として、生徒が主体的に都市環境について学び、研究する活動と授業で生徒に考えさせる教材の開発を目指しています。



エゾゼミの仲間
羽化、抜け殻が
残る



エゾゼミ

日 時：2023年10月1日（日）13：00～14：30

会 場：ときわ市民ホール3階・会議室2

参加費：無料 資料希望者は300円

講 師：北海道旭川北高等学校 磯 清志さん

1958年（昭和33年）茨城県生まれ

1982年（昭和57年）3月 東京農工大学農学部 卒業

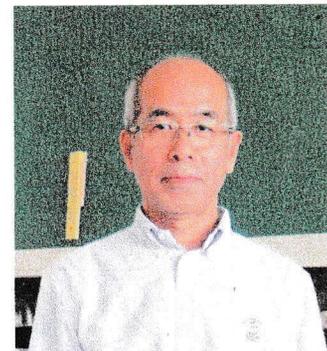
1983年（昭和58年）4月 北海道上川高等学校 教諭

1990年（平成2年）4月 北海道釧路湖陵高等学校 教諭

2001年（平成13年）4月 北海道旭川農業高等学校 教諭

2012年（平成24年）4月 北海道稚内高等学校 教諭

2018年（平成30年）4月～現在 北海道旭川北高等学校 教諭



* 令和4年度 旭川北高等学校理科実験研究部は旭川市文化奨励賞を受賞。

* 令和5年3月 日本動物学会北海道支部第67回大会「旭川市におけるセミの分布と環境要因」を発表。北高等学校理科実験研究部（2年生）。